



2023年2月10日

各位

会社名 SBSホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 鎌田 正彦
(コード番号: 2384 東証プライム)
問い合わせ先 IR・広報部長 熊谷 知未
(電話番号: 03-6772-8200 (代表))

SBSグループ中期経営計画「SBS Next Stage 2025」策定に関するお知らせ

当社は、2023年2月10日開催の取締役会において、2023年12月期から2025年12月期までの3カ年経営計画「SBS Next Stage 2025」を策定いたしましたのでお知らせいたします。

物流業界を取り巻く環境は、脱炭素社会の到来、サプライチェーンの持続可能性に対する意識の高まり、構造的な労働力不足などの影響で大きな変革期を迎えています。当社においては、このような環境変化を一步先の成長ステージ（Next Stage）への転換点と捉え、さらなる飛躍に向けた取り組みを進めてまいります。

経営理念と経営ビジョン

経営理念に基づき、中期の経営ビジョンとして以下の3点を掲げました。

**“ロジスティクス・テクノロジー（LT）×IT”で成長するメガベンチャー
業界トップティアの地位を確固たるものとし、
あらゆる顧客の物流ニーズに応えとともに、
社会と共生し信頼される企業を目指す**

1. サービスの提供を通じ
お客様の価値創造へ貢献

経営ビジョン

2. 社会インフラとしてESGを重視し、
全てのステークホルダーに貢献

3. 継続的かつ業績に応じた利益還元

・お客様・株主に喜ばれ社員の幸せにつながる会社
・人を大事にし、社員が生き生きと働くことで企業が繁栄
・社会的責任を果たし、社会と共生し、社会の発展に貢献

経営理念

1. 重点施策

当社のこれまでの歩みと現在の経営環境を踏まえて4項目の重点施策を掲げ、計画期間における確実な実行を目指してまいります。

グループ総合力の強化（グループプラットフォーム戦略と各社の独自戦略）
<ul style="list-style-type: none"> • 3PLを中心にB to B事業のさらなる増強・深化 • EC物流の加速（ハイブリッドECプラットフォームの構築） • 国際物流事業のグループ協働体制確立およびグローバル市場の成長取り込み
ロジ事業基盤の整備および拡充
<ul style="list-style-type: none"> • 倉庫・輸配送ネットワーク、EC物流機能、国際物流網等、グループの物流基盤強化 • 事業活動の主体となる人財の確保と育成 • M&Aによる経営リソース拡充
LT×ITによる業務生産性の向上、差別化
<ul style="list-style-type: none"> • 省力省人化技術の活用による物流現場のさらなる合理化、人手不足に向けた堅牢な運営体質づくり • 物流データの活用による更なる物流の高度化～競争優位性の確立 • 管理部門の運営効率化により、間接業務におけるローコスト追求
サステナビリティ経営基盤の強化、人的資本に係る取り組み
<ul style="list-style-type: none"> • サステナビリティ経営を支えるガバナンス強化、重要課題の取り組み • グループ内人財力・組織力の強化による企業価値の向上

2. 財務目標

2025年12月期に、売上高5,000億円、営業利益275億円の達成を目指します。M&Aによる影響を除く自律的成長により3年間の平均伸長率で4.5%を実現すると同時に、収益体質を改善し営業利益率を現在の5%弱から5.5%に高めてまいります。一方、自己資本比率についても同様に20%台から30%へと引き上げ、財務基盤の健全化にも取り組んでまいります。

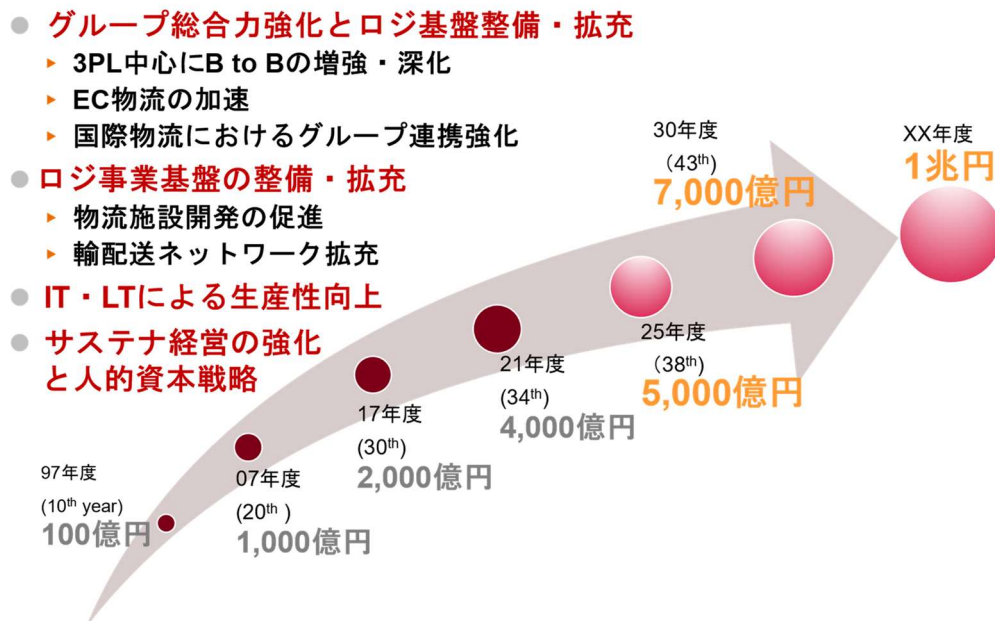
[億円]

	22年度 実績	23年度 計画	25年度 計画
売上高	4,555	4,570	5,000
(対前年伸長率)	(12.9%)	(0.3%)	(CAGR 4.5%)
営業利益	218	228	275
(売上高営業利益率)	(4.8%)	(5.0%)	(5.5%)
自己資本比率	23.7%	25.5%	30.0%

(注) 計画値にはM&Aの影響を含めず

3. 中長期の成長イメージ

2030年12月期に連結売上高7,000億円、さらに将来的には同1兆円を目指してまいります。



以 上

※ [SBSグループ中期経営計画「SBS Next Stage 2025」の本編はこちら](#)